

■ (9) 発行号数と第3種郵便許可

2011. 12. 2

第1面の欄外、朝日新聞では題字の真上に発行号数が書かれています。朝日新聞は、1879（明治12）年大阪で創刊されました。東京で朝日新聞が創刊されたのが、その9年後の1888年で、11年12月1日で45110号を数えました。大阪本社版と比べると東京のほうが1608号少ないです。

ところで、全国で毎日発行されている全国紙、複数の都府県にまたがるなど広い地方をカバーするブロック紙、一つの県全体だけをエリアにしている県紙のうち代表的なものを合わせると、50紙を超えますが、その多くが発行号数4万号を数えます。12月1日までの発行号数を360で割ると、創刊からのおおよその年数が分かります。

欄外には小さな文字で「第3種郵便認可」の日付も書かれています。第3種郵便とは、年4回以上発行している有料の定期刊行物で、「広告は50%以下」等の条件が整うと認可されます。格安の料金で送れるので、ほとんどの新聞社が1892（明治25）年3月にできたこの制度を利用しています。

（鈴木伸男 全国新聞教育研究協議会顧問）